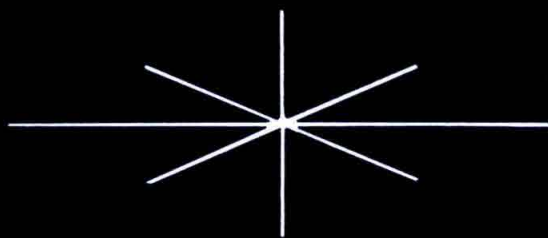




SSS K Type 定量 Pump

PRECISION METERING
PROPORTIONING
AND
AUTOMATED
CONTROL



SAKURA SEISAKUSHO, LTD.

丈夫さに使い易さのNEW TYPEです

SSS定量ポンプK型は、従来のクランク機構を全く新しくしました。

コンパクトさに丈夫さとコストを考えた新技術のストローク調節機構を完成しました。ストロークの長さは0～max迄、手動又は自動(電気式又は空気式)でスムーズに変換できますので所定の吐出量が高精度で得られます。

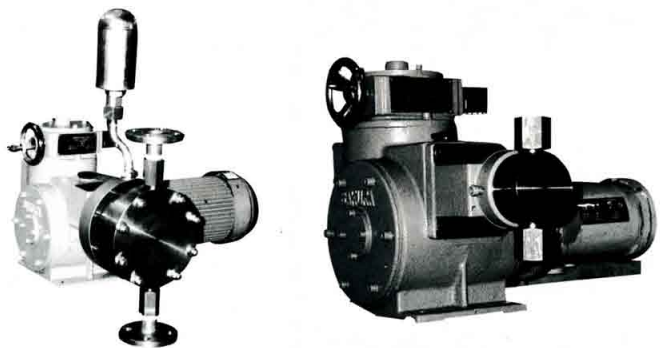
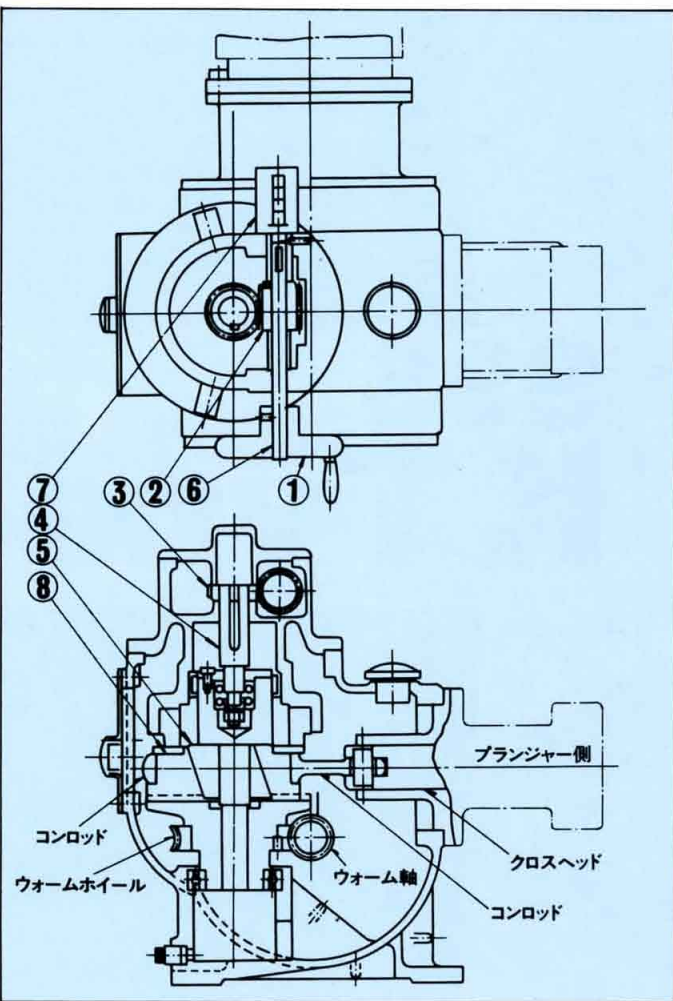
K型ストローク長調節装置の型式及び構造 K Type and Construction of Stroke Length Adjusting Mechanism

K型ストローク調節装置は、ハンドルを廻すことにより運転中、停止中を問わず0～100%まで無段にストローク長を変化出来る装置であります。

ハンドル①を廻すとウォームギヤ②③が回転し、ウォームホイール④に廻り止めされている調節ネジ④も廻ります。調節ネジの回転方向により、上方向、下方向に移動し、その時Zリンク⑥も共に上、下移動します。

Zリンクの上移動により、クランク軸⑤のセンターが変化し、ストローク長が任意にかえられます。

Zリンクが下方向最下端に達した時、ストローク長は最大となります。このストローク長は、ハンドルシャフト⑥に直結されたカウンター⑦でパーセント(%)表示で直線的に指示されます。従ってポンプの吐出量は、カウンター⑦の表示で比例的に設定することができます。



型式表示

C型：全密閉型。

L型：低圧型(高圧型はH) ステップ型(段型)バルブ配置。

J型：コラム型(たて型) バルブ配置

D型：ダイヤフラム型。

K型：運転中手動でストローク長を調節出来るもの。

S型：停止時のみストローク長を調節出来るもの。

R型：ストローク長一定で吐出量の変化しないもの。

E型：(機構的にはK型)可逆モータで自動又は遠隔操作によ

りストローク長を調節するもの。

A型：空気圧ダイヤフラムモータ又はパワーシリンダーを使用して自動又は遠隔操作によりストローク長を調節するもの。

V型：無段変速機又は可変速モータを用いて吐出量を回転数に比例して無段に制御する場合(上記記号の頭初につける)。

例 Example:

VCDK-502-I

—連型(以下 II は二連型……) Simplex Type(II for Duplex Type……)

ストローク長(cm) Stroke Length

プランジャー径(mm) Plunger Dia.

ポンプ型式選定表 Table for Pump Type Selection

■標準一連型
■ Simplex Type

50Hz

60Hz

20 Strokes		吐出量 Discharge Quantity ℓ/h	最大吐出力 Max. Discharge Pressure kg/cm ²			20 Strokes		吐出量 Discharge Quantity ℓ/h	最大吐出力 Max. Discharge Pressure kg/cm ²		
型式 Type	回転数 r.p.m		0.2KW	0.4KW	0.75KW	型式 Type	回転数 r.p.m		0.2KW	0.4KW	0.75KW
042	56	0.76	50	500		042	56	0.76	50	500	
	70	0.95	50	500			68	0.92	50	500	
	94	1.4	50	500			85	1.2	50	500	
	118	1.6	50	500			114	1.5	50	500	
	142	1.9	50	500			142	1.9	50	500	
062	56	1.7	50	500		062	56	1.7	50	500	
	70	2.1	40	500			68	2.0	40	500	
	94	2.8	40	500			85	2.6	40	500	
	118	3.6	40	400	500		114	3.4	40	400	
	142	4.3	25	350	500		142	4.3	25	350	
102	56	4.7	25	350	500	102	56	4.7	25	350	
	70	5.9	25	350	500		68	5.7	25	350	
	94	7.9	20	320	500		85	7.2	20	320	
	118	10.0	10	200	500		114	9.6	10	200	
	142	12.0	5	100	500		142	12.0	5	100	
152	56	10	5	200	230	152	56	10.6	5	200	230
	70	13	5	160	230		68	13	5	160	230
	94	18	3	100	230		85	16	3	100	230
	118	22	2	60	230		114	21	2	60	230
	142	27	1	40	230		142	30	1	40	230
202	56	19	3	90	125	202	56	19	3	90	125
	70	24	2	65	125		68	23	2	65	125
	94	32		30	125		85	29		30	125
	118	40		18	105		114	38		18	125
	142	48		10	60		142	48		10	125
302	56	43	1	50	57	302	56	43	1	50	57
	70	53		40	57		68	52		40	57
	94	72		20	57		85	65		20	57
	118	90		13	57		114	87		13	57
	142	108		8	50		142	108		8	50
402	56	76		28	32	402	56	76		28	32
	70	95		24	32		68	92		24	32
	94	127		12	32		85	115		12	32
	118	160		7	32		114	154		7	32
	142	192		2	27		142	192		2	27
502	56	119		18	20	502	56	119		18	20
	70	148		14	20		68	144		14	20
	94	199		6	20		85	180		6	20
	118	250		1.5	20		114	242		1.5	20
	142	300			16		142	300			16
602	56	171			14	602	56	171			14
	70	214			14		68	207			14
	94	287			14		85	260			14
	118	360			14		114	348			14
	142	433			10		142	433			10
702	56	232			10	702	56	232			10
	70	291			10		68	282			10
	94	390			10		85	353			10
	118	490			10		114	473			10
	142	590			6		142	590			6
802	56	304			8	802	56	304			8
	70	380			8		68	369			8
	94	510			8		85	461			8
	118	640			7		114	618			7
	142	770			3		142	770			3
902	56	384			6	902	56	384			6
	70	480			6		68	467			6
	94				6		85	584			6
	118				4		114	783			4
	142				1		142	975			1

2連型同一位相で運転の場合は一連型の2倍容量のモータを使用する。

株式会社 櫻 製 作 所
SAKURA SEISAKUSHO, LTD.

本 社 大 阪 市 淀 川 区 野 中 南 2 の 7 の 12
電 話 大 阪 (06) 302-5321 (代 表) ~ 7 千 532
FAX 大 阪 (06) 302 - 5 3 2 0
東 京 営 業 所 東 京 都 千 代 田 区 鍛 冶 町 2 の 10 の 8
信 和 ビ ル 6 階 千 101
電 話 東 京 (03) 3256 - 7 2 4 4 ~ 6
FAX 東 京 (03) 3256 - 7 2 4 7

HEAD OFFICE: 7-12, 2-CHOME, NONAKA-MINAMI,
YODOGAWA-KU, OSAKA.

PHONE. OSAKA (302) 5321~9

F A X. OSAKA (302) 5 3 2 0

TOKYO BRANCH: SHINWA BUILDING.

10-8, 2-CHOME, KAGIMACHI,
CHIYODA-KU, TOKYO.

PHONE. TOKYO (3256) 7244~6

F A X. TOKYO (3256) 7247